

スマホやタブレットを使えない老人

新しい酒は新しい革袋に盛れ

新しい時代の流れとその表現とコミュニケーションは、それにふさわしい新しい方法、手段や道具を使うべきだ。パソコン、タブレットやスマホが普及してきて、働き方改革や行政改革が進行している。マイナンバーカードなども、もっと行政改革を押し進めて、市民生活に役立つものとして、各種カードが普及して行く中で、信頼感と便利さを発揮していくものになってほしい。

題名の言葉は、新約聖書のマタイ伝「人は新しいぶどう酒を古い革袋に入れるようなことはしません。そんなことをすれば、革袋は裂けて、ぶどう酒が流れ出てしまい、革袋はだめになってしまいます。新しいぶどう酒は新しい革袋に入れば、両方とも保ちます」による。

なので「あたらしい酒を古い革袋に盛る」は、新しい内容を古い形式で表現しようとすることで、内容、表現ともに殺してしまうという意味で用いられる。

『青春とは』サムエル・ウルマンのよく知られている詩に

真の青春とは、肉体の中にあるのではない、若き精神の中にある
つよい意思、ゆたかな想像力、
もえあがる情熱そういうものがあるか、ないか
あなたの精神は、今日も新鮮だろうか
臆病な精神の中に青春はない
歳を重ねただけで人は老いない、
夢を失ったとき、はじめて老いる
次に何が起こるだろうか
眼をかがやかせる子供のような好奇心
あなたの心のアンテナが
今日も青空高くそびえ立ち
いのちのメッセージを受信し続けるかぎり
たとえ80歳であったとしても、あなたは常に青春
臆病な20歳がいる、既に老人
勇気ある60歳がいる、青春の真ただ中
と歌っている。

(自由訳：新井 満より、またサムエル・ウルマンは日立市の姉妹都市である米国アラバマ州バーミングハムの住人で実業家であり市の教育長を務めた教育者でもあった。2013年4月19日に吉成明日立市長は同市を訪問している)

Cnet事務所のデスクトップ・パソコンも新鋭機に入れ替えて、2台のモニター画面を1台のパソコンに接続した。これにより作業効率を大幅に向上した。

